

「中国における会員制野球倶楽部の誕生による 中国野球の普及発展の可能性」

松岡弘記^{*}，樊孟^{**}

I. はじめに

中国では、2002年にプロ野球リーグ（China Baseball League：以下CBL）が発足して現在まで16年が経過した。このプロ野球リーグが誕生する以前は、直轄市や省の代表チームが年に数回の大会に参加していた。その中で最も大きな荣誉ある大会は、中華人民共和国全国運動会であり、1959年に第1回大会（北京市開催）が始まった。昨年の2017年8月に第13回大会（天津市開催）があり、筆者はこの大会を視察調査し、参加した6代表チームの試合をすべて観戦してその競技レベルを把握した。優勝は天津代表チームであった。

筆者らは、同年12月に東海地区大学準硬式野球連盟選抜チームを引率し、中国広東省の広州市と中山市を訪れ「世兆科技杯第7回羊城中日友好大学生野球交流大会」に参加した。そこでは地元の二つの大学生チーム（広東工貿職業技術学院と暨南大学）と各々1試合し、また、地元広東省の代表チーム（中国プロ野球所属）である「広東レオパーズ」と2試合、また、中山市にキャンプに来ていた天津市の代表チーム（中国プロ野球所属）の「天津ライオンズ」と2試合対戦することができた。

これらのプロチームとの試合では、8月に全国運動会に出場していたメンバーがほとんど抜けており、退団していることに驚いた。

また、筆者らは同年1月に第6回目の遠征を広州市にて行った際に、元広東レオパーズの監督であった頼氏が顧問となり、広州と台湾人の三人が共同で起業して中山市に野球場を新設し、会員制野球倶楽部を始めるとの話を知った。さらに、今回、広州では広州市棒壘球協会が手がけてきた野球教室が「熊跑体育倶楽部」とし

て設立され、会員制野球倶楽部を始めたこと。また、広東レオパーズを退団した当時国家チームの優秀選手でもあった潘氏が起業して「叡亜皇家棒壘球学院」会員制野球倶楽部を始めた。

これらの元プロ野球関係者による会員制野球倶楽部の誕生は、元プロ野球選手が自分の特技である野球を教えることができ再就職のための最適な就職先となることが考えられるし、中国でプロ野球リーグが始まって16年が経過してもなかなか野球が普及発展していかない現状を打破する方策となるのか大変興味深い。本研究調査の目的は、会員制野球倶楽部が今後の中国における野球競技の底辺の拡大普及と向上発展に有効なのかを検討し、今後の更なる中国野球競技発展のために提言をすることである。

II. 調査方法

今回、調査したのは中国広東省の広州市と中山市にできた会員制野球倶楽部であった。広州市では「叡亜皇家棒壘球学院」と「熊跑体育倶楽部」を調査し、前者はその倶楽部の創設者の一人である潘氏に直接、倶楽部の現状を伺い、現地の施設を訪問し、視察させていただき、パンフレット¹⁰⁾(写真1)と会員募集チラシ¹¹⁾(写真2と3)を収集した。

また、「熊跑体育倶楽部」については、天河体育中心内の三井少年友誼棒壘球場を会場にして倶楽部を実施しており、そこにある広州棒壘球協会から、会員募集チラシ¹⁴⁾(写真4と5)¹⁵⁾(写真6と7)を収集した。

さらに、中山市に移動して乾鑫鑫牛棒壘球球場のすぐ横に建設された「乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部」にて会員募集チラシ⁷⁾(写真8と9)を収集した。

* 愛知大学現代中国学部

** 中京大学大学院体育学研究科運動生理学研究室

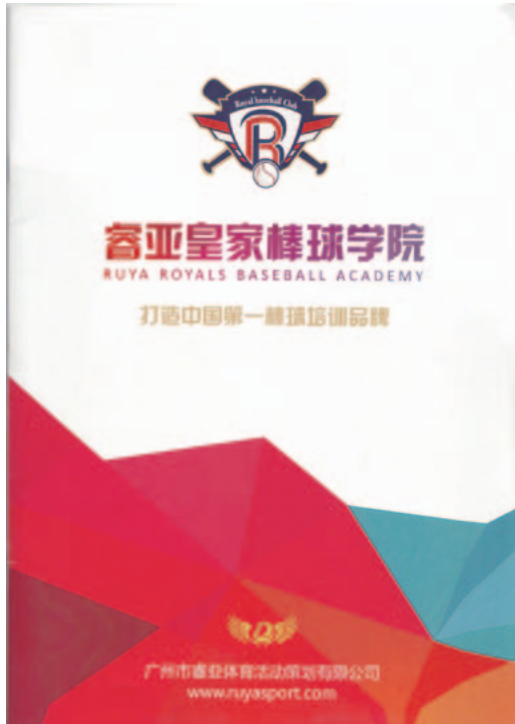


写真 1. 睿亚皇家棒球学院のパンフレット表紙

これらの3つの会員制野球倶楽部の現地調査とパンフレットや会員募集チラシにより、現状の会員制野球倶楽部がどのような展開によって一般大衆への野球の拡大発展をねらいとしながらビジネスとしてどのように成り立たせることができるのか、また、野球競技の技術向上をもたらす一翼となり得るのか、さらに将来の中国野球競技の発展に貢献可能なのかを考察したい。

Ⅲ. 調査結果

1. 「睿亚皇家棒球学院」

「睿亚皇家棒球学院」に関するパンフレット¹⁰⁾に書かれている事項を参考にして、1) 企業概要、2) 企業のビジョンと営業項目、3) 企業優位性と学院規模、4) 中国一優秀なコーチ団、5) 各営業項目の特徴について、その概要を以下にまとめた。また、「睿亚皇家棒球学院」の会員募集チラシ¹¹⁾から6) 青少年野球育成会員募集についてその募集状況の概要をまとめた。

1) 企業概要

「睿亚皇家棒球学院」は広州市睿亚体育活動企画有限公司が設立した中国一の野球育成ブランドを作り上げる野球倶楽部である。

広州市睿亚体育活動企画有限公司は、体育サービス一体化管理組織の一団であり、主要な営業項目は、企業野球育成、国際青少年野球育成、野球運動の普及、大会組織コンサルティング等の体育産業である。この会社は、文化体制改革と社会変革の歴史背景下において、中国の体育文化の普及を“基礎のために人をもって”堅持させ、これから有機結合を起こして普及向上し、健康増進の体育価値観を多くの人に育成し、体育産業の健康的な発展を推進することをねらいとしている。

体育文化の普及は皆が求める方向に進むべきであり、心身の楽しさを通して、伝承文化として、体育事業の健康的な発展を推進するために、珠三角地区の野球・ソフトボールの体育種目を発展させることに尽力し、野球文化を普及し、野球運動を啓蒙する。そして、優秀な青少年第二課程を新設し、青少年の優秀な人格育成、優秀な団体意識と個人の決断力の育成、運動の新たな発展を企業の達成目標としている。

2) 企業のビジョンと営業項目

企業の向かうべきビジョンは、多くの野球愛好者に球友を作り、球芸の交流、友情を育む安定した融和できる場所を提供し、倶楽部会員への良好な活動条件とサービスの提供に尽力し、大衆野球競技レベルまで普及向上すること。また、人々の心身の健康を促進し、個人の英雄主義とチームワーク精神という協力的意識を育成し、この種の競技と知恵が共存する団体運動を国民運動とすることである。

このビジョン追求のための主な営業項目は、野球体育文化の普及推進、体育大会時組織の企画、青少年、成人専門野球技能の育成、優秀なアマチュア連盟の発展、野球種目の普及推進、企業の拡張育成である。

3) 企業優位性と学院規模

企業の優位性は、多くの国家級指導員、上級体験式育成指導員、および青少年素養教育育成

睿亚皇家棒球学院 招生啦!



招生对象：幼儿园至六年级身心健康、爱好棒球运动的小朋友

安全： PV材质安全器材；适当运动强度，发展灵敏性、协调性和手眼配合能力。
简单： 零基础，满3岁即可加入；简化技术和规则，建立自尊自信。
有趣： 趣味棒球游戏搭配小型比赛；学习棒球礼仪，发展社交能力，培养团队精神。

银卡会员①	银卡会员②	金卡会员(限周六日)	白钻会员(无限畅玩)	培训时间
原价3888元 半年银卡会员 前一百名报名可 享受折后2721元 (3-6岁幼儿班, 共12节课)	原价3888元 半年银卡会员 前一百名报名可 享受折后2721元 (少年儿童及成 人,共16节课)	原价4368元 VIP金卡全年会员 前一百名报名可享受 折后2890元 *送一套比赛服 *可免费参加俱乐部比 赛(大型活动除外)	原价8368元 VIP白钻年卡会员 前一百名报名可享受 折后5500元 *送一套比赛服 +一只棒球手套 *可免费参加俱乐部比 赛(大型活动除外)	上课时间(每节课90分钟) 周一至周五 17:00-18:30 周六日 A 9:30-11:00 B 14:30-16:00 击球堂时间 周一至周五 19:00-23:00 周六日 9:00-23:00 *如需参加俱乐部比赛则扣除 2次课时 寒暑假另计
1. 专业教练指导 2. 课程课程享九折优惠 3. 击球堂 ¥20/40球(工作时间内) *VIP金卡、白钻卡 ¥10/¥8球 4. 银卡会员购买专业器材服装享九折优惠 *VIP金卡、白钻卡享八折优惠 5. 介绍新会员成功成为银卡、VIP金卡会员一位 赠球200只; 介绍成为VIP白钻卡会员一位 赠球200只, 上不封顶 6. 现场报名即送棒球帽、棒球手套、T恤 *VIP金卡会员赠送一套比赛服; VIP白钻年卡会员赠送一套比赛服+一只棒球手套 7. VIP金卡会员可享受二节共¥800私教课; VIP白钻年卡会员可获得三节共¥1800私教课 8. 赠送达安运动基因检测(一次) *限VIP白钻会员				

注意事项：

1. 身体健康者均可参加
2. 因个人原因或不可抗力情况造成缺勤恕不退款
3. 报名时需提供孩子的出生年月、姓名、身份证号码、班级、身高、体重
4. 如需购买棒球服和用具，可与教练联系并登记

【价格：棒球卫衣280元/件，T恤120元/件，棒球帽120元/顶，棒球手套200元/只】
 支付方式：微信支付、银行转账



联系人：梁教练
186-6585-7512

www.ruyasport.com

写真2. 睿亚皇家棒球学院の会员募集チラシ(表)



写真3. 睿亚皇家棒球学院的会员募集チラシ（裏）

指導員の資格を有し、10年以上の野球経験、成熟有効な方法を確立した指導者が豊富にあり、国内の同業者の中で絶対的な先導性と最も専門的なサービスを提供できる点である。また、数多くの有名企業が実践した野球育成と団体活動の指定業者とされ、取引先の大きな信頼を勝ち取っている。

学院規模としては、将来、青少年会員の3,000人達成を发展目标としており、珠三角地区都市には、我々倶楽部の支所組織があり、的確に対応してきた。さらに、数十軒の企業、社会団体が共同で企業育成を長期に渡り展開し、野球大会が組織されてきた。

4) 中国一優秀なコーチ団

コーチ団は全員で16名おり、そのコーチ団を写真3に示した。そのうち4名が睿亚体育連合の創始者であり、そのうち3名が元中国プロ野球チームに所属していた経験をもちかつ国家チーム経験者であった。コーチングスタッフ16名の野球経歴とコーチ指導資格は以下のようであった。

- ①梁永樂 (Lok)：睿亚野球学院金メダルコーチ、国家級野球選手、国家上級体験式育成指導員、国家上級青少年素養教育育成指導員
- ②潘文彬 (Benry)：睿亚野球学院金メダルコーチ、国家級野球選手、国家上級体験式育成指導員、国家上級青少年素養教育育成指導員
- ③林晓帆 (Kelvin)：MLB 公式認証コーチ、睿亚野球学院総コーチ、国際レベル野球選手、前国家チーム野球選手、運動訓練学修士
- ④林武熊 (Cat)：睿亚野球学院金メダルコーチ、国家一級野球審判員、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑤李俊杰 (Ricky)：MLB 公式認証コーチ、国家一級野球審判員、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑥鄭毅 (Joker)：甲子園体育文化広報総経理、



写真4. 熊跑体育倶楽部の青少年野球・ソフトボールの秋季普及クラス生徒募集チラシ（表）

公司简介

广州熊跑体育有限公司是经政府登记，管理机关注册成立的具有法人资格的专业社会团体。公司主要业务是团结广州市广大棒球，击剑爱好者，选拔和培养优秀苗子，不断推动我市全民健身及竞技体育后备人才培养工作向高水平发展。

其中，棒球项目与广州市棒球协会实施战略合作，长期秉承“锤炼人格，拓展视野”的理念，坚持少而精的运动发展模式，着力于青少年精英棒球培训的工作。除不定期冠名赞助广州市青少年代表队外，本俱乐部获棒协授权组建青少年棒球梯队。除每年参加国际比赛，全国比赛及市比赛外，还担负为市队输送后备人才的任务。俱乐部面向广东选材招苗，为国家培养高水平棒球后备人才。

班次级别	适合年龄	课程内容	升级条件
幼小班 (A级)	4-7岁	1. 学习棒球常识及一般运动知识，突出培养对棒球的兴趣 2. 学习培养棒球礼仪及基本动作 3. 学习基础技术，初步掌握动作要领	1. 年龄满7岁 2. 能掌握基本动作
基础班 (A级)	7-12岁	1. 学习棒球礼仪及运动安全 2. 棒球基础训练：传接球，T座打击，不同球类的接传步法 3. 掌握实战的简单规则，培养团队协作精神与集体荣誉感	1. 大班上课满50课时或私教满20小时 2. 跳级需接受教练测试及综合评估
中级班 (1A级)	8-12岁	1. 进一步提升基本技术：传接球，T座打击，不同球类的接传步法 2. 初步掌握在实战中基本技术的灵活运用 3. 掌握实战的基本规则，培养团队协作精神，及学习专项素质训练	1. 大班上课满100课时或私教满40小时 2. 跳级需接受教练测试及综合评估 3. 参加2次以上的比赛
高级班 (2A级)	9-12岁	1. 技术动作标准与娴熟：传接球，打击，不同球类的接传步法 2. 具备一定的实战经验与意识，比赛心理较成熟 3. 熟练掌握实战规则，团队协作意识强，及速度，力量，敏捷性佳	1. 大班上课满150课时或私教满60小时 2. 跳级需接受教练测试及综合评估 3. 参加3次以上的比赛
培优班 (3A级) (分棒球/垒球)	10-15岁	1. 技术动作规范且定型：传接球，打击，不同球类的接传步法 2. 具备一定的实战经验与意识，比赛心理稳定，跑垒意识强 3. 熟练掌握实战规则，团队协作意识强，及速度，力量，敏捷性佳 4. 有强烈的竞争精神与斗志，积极正面的思维能力	1. 年龄满10岁 2. 大班上课满200课时或私教满80小时 3. 参加4次以上的比赛 4. 需接受教练测试及综合评估，择优录取
中学组 (分棒球/垒球) big league级)	12-18岁	1. 技术动作规范且定型：熟练掌握传接球，打击 2. 具备一定的实战经验与意识，比赛心理稳定，跑垒意识强 3. 熟练掌握实战规则，团队协作意识强，及速度，力量，敏捷性佳 4. 有强烈的竞争精神与斗志，积极正面的思维能力	1. 年龄满12岁 2. 大班上课满200课时或私教满80小时 3. 参加4次以上的比赛 4. 需接受教练测试及综合评估，择优录取

备注：

1. 以上为2017年秋季班招生计划，训练时间从9月至12月，计13周，每周日一次，每次训练时间为9时~11时共2个课时（A级幼小班训练时间为：9时30分~11时共1.5个课时）
2. 平日的训练时间为周三，周五，16时-18时，根据报名学员水平进行编班，寒暑假及比赛信息安排另行公告
3. 每班学员最多不超15名，最少不低于5名，10名以上学员配备2名教练
4. 收费标准：A级~2A级学费：100元/小时/人（含手套），幼小班1,950元/期，其余为2,600元/期；3A级/中学组：120元/小时/人（含棒球远征包），3,120元/期，基础班以上服装购置费：500元/套（含帽，上衣，裤，内衬，袜）以上价格包含保险，报名时需提供相关资料
幼小班免费送棒球上衣一件
5. 学员学满一年（包括但不限于50课时），广州市棒球协会提供所在层级的学业证明。
6. 愿意成为联盟志工的家长（需签承诺书），俱乐部免费提供棒球培训，需购置服装：300元（含帽，上衣），保险自理
为确保授课质量，2期合计报名上限为40名家长，额满即止。（原则上每个家庭选一个名额作为代表参加）
7. 学员身体健康有缺陷者，请在报名时事前声明

写真5. 熊跑体育倶楽部の青少年野球・ソフトボールの秋季普及クラス生徒募集チラシ（裏）



写真6. 熊跑体育倶楽部の青少年野球・ソフトボールの秋季エリートクラス生徒募集チラシ(表)

叡亜野球学院市場総監、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員

- ⑦ 湯森：叡亜野球熟練コーチ、NSCA-CPT 個人コーチ、NSCA-CSCS 体力作りコーチ、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑧ 頼亮峰：叡亜野球熟練コーチ、国家級野球選手、運動訓練学修士、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑨ 谢灿杰：叡亜野球最高コーチ、国家一級野球審判員、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑩ 沈晓丹：叡亜野球熟練コーチ、国家一級野球審判員、叡亜野球学院幼児育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員、体育教学修士
- ⑪ 陳达鹏：叡亜野球熟練コーチ、首席トレーナー、叡亜野球学院優秀コーチ、国家中級

体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員

- ⑫ 張子任：叡亜野球熟練深コーチ、国家一級野球審判員、叡亜野球学院幼児育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員、体育教学修士
- ⑬ 叶伟明：叡亜野球熟練コーチ、叡亜野球学院優秀コーチ、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑭ 潘德伸：叡亜野球上級コーチ、国家一級野球審判員、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑮ 戴家新：叡亜野球上級コーチ、野球社会指導員、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員
- ⑯ 陳海財：叡亜野球上級コーチ、野球社会指導者、国家中級体験式育成指導員、国家中級青少年素養教育育成指導員

5) 各営業項目の特徴

① 親子活動

子ども達が一緒に野球運動に参加する際、保護者方の関心事は野球装備の安全性や規範問題である。このため叡亜皇家棒球学院では、子ども達が安全に使用するのに最適な規範の軟式野球バットと野球ボールを特別注文して購入している。子どもが自然に戻り健康的な運動をし、野球活動を通じた楽しみの中で、子どもと親は感情を育み、子どものチームワーク意識、グループ名誉感を育成し、野球は喜びをもたらす親子の活動となる。

② サマーキャンプ

野球のサマーキャンプ（日本での8日間のサマーキャンプ）は、子ども達により良い野球認識と理解の機会を与える。日本でのサマーキャンプ野球交流（写真10）は、大阪、名古屋で実施されている。その内容は、日本の軟式野球指導者からの直接的な指導、日本の小学生チームとの野球交流、レクレーション、甲子園球場での夏の甲子園大会での高校野球観戦である。このキャンプの参加対象者は、7歳～15歳男女不問となっており、費用は一人当たり18,900元（人民元1元が17円とすると、約321,300円となる。

公司简介

广州熊跑体育有限公司是经政府登记，管理机关注册成立的具有法人资格的专业社会团体。公司主要业务是团结广州市广大棒球，击剑爱好者，选拔和培养优秀苗子，不断推动我市全民健身及竞技体育后备人才培养工作向高水平发展。

其中，棒球项目与广州市棒垒球协会实施战略合作，长期秉承“锤炼人格，拓展视野”的理念，坚持少而精的运动发展模式，着力于青少年精英棒球培训的工作。除不定期冠名赞助广州市青少年代表队外，本俱乐部获棒协授权组建青少年棒球梯队。除每年参加国际比赛，全国比赛及市比赛外，还担负为市队输送后备人才的任务。俱乐部面向广东选材招苗，为国家培养高水平棒球后备人才。

一、招生对象

1. 年龄段：U10 年龄段（2007年1月1日后出生的队员）
2. 招生人数：20人
3. 培训周期：3年为一个周期

●竞技类人才（限招10名）

1. 性别：男（只招收广东省户籍）
2. 基本要求：（需要安排测试）
 - （1）身体健康，无遗传病史。测试时需要携带体检报告
 - （2）臂力强劲者优先，以能传球（60米）及以上的距离为基准
 - （3）速度快者优先，以能跑（27.43米）用时4秒及以下为基准

●兴趣类人才（限招10名）

1. 性别：男，女不限（免测试），户籍不限
2. 基本要求：
 - （1）身体健康，无遗传病史。需要携带体检报告
 - （2）能保证训练时间者优先。（周五下午16时-18时，周日下午14时-18时，周六全天）
 - （3）对棒球热爱者，3年学费投入预算：RMB 10万-20万元（含寒暑假集训费用）

二、报名

- （一）时间：即日起至2017年8月30日周一至周五(每天9:00—18:00)
- （二）方式：通过官方网站进行网上报名，在招生简章栏里报名，或直接到招生办公室现场报名。
官网：www.xiongpaosports.com
招生办公室：广州天河体育中心内 天河棒球场
招生咨询热线：(020) 3888 3817 叶老师，江老师

三、测试

- （一）时间：个别通知
- （二）地点：广州天河体育中心内三井友谊棒球场内
- （三）测试时需携带
 - 1、两寸免冠白底彩照2张
 - 2、户口本及身份证原件及复印件
 - 3、三甲以上医院体检表，体检内容（心电图、肝功能及常规指标）；
 - 4、运动鞋、运动装备
- （四）其他事项
凡不符合报名条件或通过弄虚作假、徇私舞弊等行为报考或录取的考生，一经发现，取消资格。



四、录取：

根据测试成绩择优录取（本俱乐部将有权根据具体情况安排3个月试训，最终确定队伍名单）

写真7. 熊跑体育倶楽部の青少年野球・ソフトボールの秋季エリートクラス生徒募集チラシ（裏）



写真8. 乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部の会員募集チラシ（表）

以下人民元から日本円への換算にはこれを用いた）である。

「野球は豊富で多彩な文化を含んでおり、かっこいいユニフォームでボールを打ち走り回る快感は最高であり、グラウンド上で瞬く間に起こる多くの変化は、驚喜と意外性に満ち溢れている。野球好き、野球を愛する青少年達よ、この夏、私達と一緒にサマーキャンプに参加して熱くならう」と宣伝がなされていた。

③成人スローピッチソフトボール

成人向けのスローピッチソフトボール指導である。「見事な守備は味気ない訓練の証拠であり、試合交流は最速の成長方法であり、中山市のスローピッチソフトボールの試合では、どの人も素晴らしいパフォーマンスを見せた。全力で守り、全力で振り打つ、試合後も楽しく交流し、これは皇室騎士団の初めての遠征である。」と書かれていた。

④幼児野球入門課程

野球を初めて実施する幼児を対象とした入門過程である。叡亜皇家棒球学院の会員は、幼い頃から野球のきっかけを掴むことで発達し、優秀なエリート人材として育成され、次第に叡亜野球ティーボールチーム団員となる。

⑤青少年野球育成

青少年の野球人材の育成のための課程である。現在、叡亜皇家棒球学院は、合計約500名の会員となる目前であり、10余りの支所チームから組織され、より多くの子どもに野球への愛と夢を持たせている。通常行なわれているチーム内の交流試合の他、有名な野球アカデミーと試合をしている。叡亜皇家棒球学院の青少年会員が毎年参加する試合は以下のようである。

- a. 広州市棒壘球協会市大会 組別参加 投打組 t-ball組
- b. 広州市芸術体育協会教育局市大会 投打

关于乐乐棒球

棒球运动源于英国的板球，目前棒球运动已在世界五大洲的100多个国家和地区开展。

“乐乐棒球”将棒球规则和器材稍作改良，应用于儿童棒球的教学中，将理论教学与行为训练相结合，形成独特的儿童棒球训练系统。乐乐棒球是一种让小朋友练习棒球运动及获取棒球知识的辅助工具，场地不受限制，可在室内与室外进行。乐乐棒球对于孩童的运动潜能、个性、身体的平衡性、协调性、灵活性、体能、耐力、运动中的“第三意识”以及不怕苦不怕累勇于面对挫折的精神均有显著提升。

乐乐棒球具有场地不受限制、玩法多样化、安全性高、赛制具选择性、人人是主角、不受年龄限制，有较强的趣味性、观赏性及节奏相对缓慢的特点，孩子们更乐于投身其中。

同时，乐乐棒球由棒球运动延伸而来，为棒球之扎根运动。乐乐棒球运动的推广与普及，将成为基础棒球运动的另一种推动力，完成低年级向高年级的有效衔接，大大完善校园棒球队伍梯队建设。

乐乐棒球规则

打击

- 挥棒时务必确保四周净空才挥棒。
- 打击时可以试比但不可超过球，违者计好球一个。
- 打击时不可以助跑后挥棒，违者计好球一个。
- 不可采用牺牲击垒，违者计好球一个继续打击。
- 击球进场未超过5公尺判界外球，计好球一个。
- 二好球后再挥空棒或击成界外球，仍判三振出局。
- 甩棒结束照算不判出局但警告后再换棒强制换人。

守备

- 进攻队冲垒须踩黄色垒板，守备队踩白色垒板。
- 不可滑垒，滑垒无论结果如何一律判出局。
- 不可高垒或盗垒，跑垒员上垒后必须踩在垒板上等打击者打到球后才可高垒前进，违者判出局。
- 跑垒员跑向下一个垒时超过5公尺不可拆短线，就必须继续向前推进，除非该垒板已有其他跑垒员。

防守规定

- 正式比赛采8人制，先发球员可以再上场一次。
- 投手不投球直接站在投手板上防守也要下场打击。
- 打击者挥棒前，守备员不可超过投手板超前防守。
- 不可用触杀，守备员一律以踩垒封杀出局，如果持球碰到跑垒员不判出局，比赛继续。
- 内野手(包括投手)不再抓跑垒员，棒球传回本垒或投手时，跑垒员不得趁机跑垒也不可挑脚塞垒须回到已占上之垒板，等下一棒挥击后再前进。
- 球员间尽量避免互撞，撞手请退后三公尺防守。

击球与出局

- 3好球判出局(含第3棒打界外)3出局换队攻击。
- 守备员传球出场外，所有跑垒员可加保送一个垒。
- 高飞球接到后判打击者出局，比赛停止，不可再传杀其他垒上的跑垒员，所有跑垒员须回到原来的垒板上(可踩白色垒)，等下一棒挥击后再前进。
- 若无完全垒打墙，当击出之球穿以外野时，可判二垒安打。
- 触杀不出局，一律以传球到下一垒垒封杀才算出局。



写真9. 乾鑫鑫牛棒垒球倶楽部の会員募集チラシ(裏)

- 組 t-ball 組
- c. 国際試合リトルリーグ市大会 投打組 t-ball 組
- d. 中国棒垒球協会国際試合ポニー小馬連盟(アメリカ) 投打組 t-ball 組
- e. 中国棒垒球協会(全国大会2回) 投打組 t-ball 組
- f. アメリカ MLB 招待試合(全国大会) 投打組 t-ball 組
- g. 広州叡家半年大会2回 投打組 t-ball 組
- h. アジア招待試合8月、12月(広州)(日本) 投打組 t-ball 組
- ⑥企業育成
企業を対象とした社会人のための教室(写真11)である。その目的は、野球・ソフトボールを企業に広めての人材育成であり、野球・ソフトボール運動を認知させ、企業の社員間の団結

力を促進し、野球・ソフトボール運動の体験がもたらす社員への啓発である。具体的には、「野球精神と礼儀の学習」、「集中力、団体奉仕、責任感の自覚」、「全力で行い、境界なき義務や挫折を越えて勇気を出す」ことがあげられていた。その体験によって受ける受益は、「企業内摩擦を低減し、部門間の協力強化」、「社員の団結力強化」、「他人とのより良いコミュニケーションと協調性の実行を学んでの人間関係の最適化」、「社員の責任感、名誉感及び前向きな価値観の育成」、「大局観と団体の中で物事を論理的に考えられることの重要性の認識」があるという。

また、全力スイングでT台に向かって順番に打撃をする際、同僚社員の激励により自信が向上してパフォーマンスを高めることによって受ける受益は、「チームワーク精神の育成」、「自発的コミュニケーション力の育成」、「自発的共同作業方法」、「より良い心身のコントロール」、



写真10. 靛亜皇家棒球学院のパンフレットに掲載されている日本サマーキャンプの紹介



写真11. 靛亜皇家棒球学院のパンフレットに掲載されている企業対象社会人教室の紹介

「新しい作業環境や社会環境への適応」、「企業文化について新入社員の理解を深める」、「社員の企業に対する帰属感の強化」、「人格形成や個人の意志の鍛錬」、「忍耐力、勇気、責任感、名誉感、および価値観の育成」、「探究心と創造意識の強化」、「進取性の育成」、「資源の共有、会社、取引先、社員、三者の利益実現」などをもたらすという。その企業育成のその時の状況を写真11に示している。

⑦大会企画

さまざまな大会を企画運営している。靛亜皇家棒球学院は広州地区の少年児童野球愛好者に球友を作り、球芸の交流、友情を育む安定した融和できる場所を提供し、球員に対して良好な活動条件とサービスの提供に尽力し、より良く野球活動に参加できるようにさせ、大衆野球競技レベルの普及向上をし、個人の身体健康を促進し、チームワーク意識を育成させる。また、広州本土の少年児童野球に属するハイエンドブランドな大会を作り出している。

⑧“キックボール”オリジナル課程

靛亜皇家棒球学院の野球・ソフトボール倶楽部は、野球・ソフトボール種目の発展をさらに普及するために、目下中国で初めてオリジナルのキックボール課程を学校に取り入れた。国家体育発展路線は、学校サッカーを重点推進することが根底にあり、キックボール課程はサッカーと野球・ソフトボールの運動特性を統合させた蹴る、走る、跳ぶ、投げる、捕るを野球・ソフトボールの規則に取り入れ、学校で行うことに成功した。

“キックボール”運動は国際上“kick ball”と称され、野球・ソフトボール運動の啓蒙運動として、啓蒙遊戯とも称される。“キックボール”運動は、一種の脚を用いてのボールキックの訓練方法の中から生まれ、野球・ソフトボール運動の難度を大幅に下げたものである。

キックボール運動 (kick ball) は、一度世に紹介されるや全世界に迅速に普及しており、アメリカ州、アジア、ヨーロッパ、オーストラリアの各地域の多くの国家で小・中学校課程に導入されており、“kick ball”連盟大会が設立さ

れた。現在、青少年にとって人気の運動種目の一つとなった。

6) 活動拠点グラウンド (写真12)

- ① ALL IN 体育公園
広東省広州市海珠区新港東路170号
- ② KY サッカー場
天河区員村二横路娟麻厂内
- ③ 傍山サッカー場
広州大道北鸡頸18号之-A区
- ④ 夏衛体育文化公園
荔城街夏街大道搓崗西路18号旁
- ⑤ 一喜サッカー場
広州市番禺区泰兴路48号
- ⑥ 天河野球場
広州市天河区体育西路42号

7) 青少年野球育成会員募集

「劼亜皇家棒球学院」会員募集のチラシには以下の記載がある。

対象募集：

幼児クラスから6年生までの心身ともに健

康で野球運動を愛する子ども。

安全：

PV 材質の安全な用具；適切な運動強度、敏捷性や協調性と適応能力の発達。

簡単：

満3歳から基礎無しで、即加入可能、簡略化した技術とルール、プライドと自信を築く。

面白さ：

ゲームを取り入れた小型試合で野球に興味を持たせる；野球礼儀の学習、社交能力の発達、チームワーク精神の養成。

シルバーカード会員①：

原価3,888元 (66,096円)、半年シルバーカード会員は最初の100人までの申込は、2,721元 (46,257円) に割引引き (3-6歳幼児クラス、全12コマ)

シルバーカード会員②：

原価3,888元 (66,096円)、半年シルバーカード会員は最初の100人までの申込は、2,721元 (46,257円) に割引引き (少年児童及び成人、全16コマ)

ゴールドカード会員 (土曜日限定)：

原価4,368元 (74,256円)、VIP ゴールドカード全年会員は最初の100人までの申込は、2,890元 (49,130円) に割引引き、試合用ユニフォーム一着支給、倶楽部の試合には無料参加可能 (大型活動は除く)

ホワイトダイヤ会員 (いつでも無限に遊べる)：

原価8,368元 (142,256円)、VIP ホワイトダイヤ年カード会員は最初の100人までの申込は、5,500元 (93,500円) に割引引き、試合用ユニフォーム一着支給、野球グローブ一個支給、倶楽部の試合には無料参加可能 (大型活動は除く)

訓練時間：

授業時間 (毎回1コマ90分間)、月曜日～金曜日 17時～18時30分、土曜日 A：9時30分～11時、B：14時30分～16時

打撃ゲージ時間：

月曜日～金曜日 19時～23時、土曜日 9時～23時、倶楽部の試合に参加が必要な場合は、2コマ分を控除する。冬季、夏季休



写真12. 劼亜皇家棒球学院のパンフレットに掲載されている活動拠点場所の紹介

暇時はこの限りではない。

備考：

- ①専門コーチの指導
- ②課程継続は1割引とする。
- ③打撃ゲージは10球で8元（136円、営業時間内）VIPゴールドカード、ホワイトダイヤカードは10球で5元（85円）。
- ④シルバーカード会員は用具とユニフォームを1割引きで購入できる。VIPゴールドカード、ホワイトダイヤカードは2割引き。
- ⑤新規会員を紹介し、シルバーカード会員とVIPゴールドカード会員として成約の場合は、1名につき200元（3,400円）キャッシュバック、VIPホワイトダイヤ会員として成約の場合は、300元（5,100円）キャッシュバック。上限なし。
- ⑥現場で申し込めば即、野球帽子、野球グローブ、Tシャツをプレゼントする。VIPゴールドカード会員には試合用ユニフォームを1着、VIPホワイトダイヤ年カード会員には、試合用ユニフォーム1着と野球グローブ1個をプレゼントする。
- ⑦VIPゴールドカード会員は2コマ合わせて800元（13,600円）分の個人レッスンを受けられる；VIPホワイトダイヤ年カード会員は3コマ合わせて1,800元（30,600円）分の個人レッスンを受けられる。
- ⑧安全に運動をするための遺伝子検査（1回）をプレゼントする。VIPホワイトダイヤ会員限定。

注意事項：

- ①身体健康者は誰でも参加可能
- ②個人的な理由または不可抗力の場合の欠勤は返金不可。
- ③申込時に子どもの生年月日、氏名、身分証番号、学年、身長、体重の提供が必要。
- ④野球服と用具の購入が必要な場合は、コーチに連絡し、登録すれば可。
価格：野球ユニフォーム280元（4,760円）

／着、Tシャツ120元（2,040円）／着、
野球帽子120元（2,040円）／1個、野球
グローブ200元（3,400円）／1個

支払い方法：微信支払、銀行振込

8）潘文彬氏との談話

叡垂体育連合の創始者の4名のうちの一人であり、この会社の代表である潘文彬氏と談話する機会があり、そこで知ったことを下記に示した。

まず、彼がどのように中国で野球を知り成長してプロの野球選手として、中国代表選手、そしてWBCへ出場したのかを聞いた。彼は1986年生まれで現在32歳である。広州で小学校時代に2年間小学校の教師から野球を教えられ、大変野球が好きになり、今の自分があるのもその指導のお陰だと述べていた。

小学校卒業後に彼の秀でた野球能力により、将来、エリートスポーツ選手として生活することを目標にスポーツ学校へ入学し2年間野球に打ち込んだ。その結果、広東省代表チーム（広東省のプロスポーツ選手養成所）のスカウトの目に止まり、広東省代表野球チーム入りした。2002年に中国のプロ野球リーグ（CBL：China Baseball League）が中国国内の6チームによって始まると同時に、その一つのチームである「広東レオパーズ」に入団した。

広東レオパーズでは、右投げ右打ちの内野手のレギュラー選手として大活躍し、2006年に台湾で開催された第1回WBC（World Baseball Classic）に中国国家代表選手として出場した。また、広東レオパーズでは2009年の第11回中華人民共和国全国運動会初優勝、2010年CBL初優勝の中心選手として多大なる貢献を果たした。2014年に28歳で広東レオパーズを退団した。

広東レオパーズ時代の給料は月給5,000元（85,000円）であり、優勝するとボーナスとして月々2,000元（34,000円）増額して7,000元（119,000円）を受け取っていたという。退団後は、手当が付き月々2,000元（34,000円）を受け取ることができる。しかし、省に就職先を世話になった場合は就職後は手当がなくなるが、自分で仕事を見つれたり、起業するとその手当は

一生続くといわれた。彼は自分が大好きな野球を仕事にしたいと強く思い起業したという。

起業のための自主資金はゼロであり、資金を提供してくれるスポンサーやファンド投資をみつけて、資金提供をしてもらい起業したという。彼が有名な野球選手として中国国家代表チームや広東レオパーズにて活躍したことを良く知っている企業が資金提供を十分にしてくれたという。今年の目標はファンドで200万円(34,000,000円)集めて、経営運転資金や事業拡大を図るといふ。

現在、靛亜皇家棒球学院を発足させて4年目となるが、その会員数は6千人となったという。会員となるためには、初回の会費は500円(8,500円)であり、少年や成人では16回分で3,888円(66,096円)で参加してもしなくても良いが、1回当たり243円(4,131円)であり、全員が富裕層の子どもや成人である。

現在の野球指導のコーチスタッフは、15人であり、その中で6人が元中国プロ野球選手である。全員のコーチスタッフで週当たり1回90分の野球指導を50回実施しており、給料制に教室指導手当を受け持ち回数分をつけており、子ども担当はそれを半額とし、成人担当を全額として手当の支給をしているという。

小学生にはティーボールや軟式C号ボールを使用して土、日に野球教室を実施している。また、社会人野球教育指導は、4時間～1日指導し、社会人一人当たり350円(5,950円)～1,200円(20,400円)を支払ってもらう。彼は野球を今後も拡大普及し続けて儲けることを常に考えているという。彼から質問を受け、「野球の一般人への普及のためには、硬式ボールが良いか、軟式ボールが良いか」と尋ねられた。一般人へ

の普及のためならば、安全で道具が少なく、広い場所のいらない軟式野球ボールを使う方が絶対に良いだろうと答えた。

2. 「熊跑体育倶楽部」

1) 「熊跑体育倶楽部」(写真4と5)の概要

「熊跑体育倶楽部」は広州市棒壘球協会が主催している倶楽部であり、熊跑体育青少年棒壘球として4歳から18歳の青少年を対象に活動している倶楽部である。

広州熊跑体育有限会社は政府登記を経て、管理機関として設立した法人資格を持つ専門の社会団体である。会社の主要業務は、広州市の多くの野球、フェンシング愛好者を集結させ、優秀な後継者を選抜・育成し、絶えず、当市民の健康および高レベルな発展に向けた体育競技の若手人材育成を促進することである。

その中でも野球については、広州市野球・ソフトボール協会と合同戦略を実施し、長期的に“人格を磨き上げ”、“視野を拡大させる”というコンセプトのもと、地道な運動発展モデルを堅持し、青少年の野球エリートの育成に力を入れている。不定期タイトルスポンサー「広州市青少年代表チーム」を除いて本倶楽部は、野球協会から青少年野球チームの組織作りの権限を授かった。

毎年参加する国際試合、全国試合および市の試合以外に、市のチームへ若手人材を送り出す任務を請け負っている。倶楽部は、広東に目を向け、後継者を人選し、国家のために高レベルな野球の若手人材を育成している。

この倶楽部のレベル別クラスは以下のようである。

レベル別クラス	適合年齢	課程内容	昇級条件
幼少クラス (A級)	4～7歳	①野球の常識及び一般運動知識の学習とりわけ、野球への興味を育てる。 ②野球マナー育み、基本動作の学習 ③基礎技術の学習、初歩の基本動作をマスターする	①年齢満7歳 ②基本動作をマスターできる

レベル別クラス	適年齢	課程内容	昇級条件
基礎クラス (A級)	7～12歳	①野球マナー及び安全な運動についての学習 ②野球基礎訓練、キャッチボール、T台打撃、非安定球の投捕球時の歩法 ③実戦の簡単なルールをマスターする。チームワーク精神とグループ達成感の養成	①多人数課程50課またはプライベートレッスン20時間 ②飛級にはコーチによる検定試験及び総合評価が必要
中級クラス (1 A級)	8～12歳	①さらに一歩進んだ基本技術、キャッチボール、T台打撃、非安定球の投捕球時の歩法 ②実戦における基本技術の素早い活用術の初歩をマスターする ③実戦の基本ルールをマスターする。チームワーク精神を育む。専攻素質訓練学習。	①多人数課程100課またはプライベートレッスン40時間 ②飛級にはコーチによる検定試験及び総合評価が必要 ③2回以上の試合参加
上級クラス (2 A級)	9～12歳	①標準動作の技術習得、キャッチボール、打撃、非安定球の捕投球時の歩法 ②一定の実戦経験と意識の備え、試合心理が比較的成熟 ③実戦ルールの熟練マスター、チームワーク意識の強化及び速度・体力・敏捷性の向上	①多人数課程150課またはプライベートレッスン60時間 ②飛級にはコーチによる検定試験及び総合評価が必要 ③3回以上の試合参加
優秀育成クラス (3 A級) (野球・ソフトボール別班)	10～15歳	①動作の規範かつ定型の技術、キャッチボール、打撃、非安定球の投捕球時の歩法 ②一定の実戦経験と意識を備え、試合時の歩法、安定した心理、塁を駆ける強い意識 ③実践ルールの熟練マスター、チームワークづくりの強い意識、速度・体力・敏捷性の向上 ④激しい競争意識と闘志を持つ、積極的かつ前向きな思考能力	①年齢満10歳 ②多人数課程200課またはプライベートレッスン80時間 ③4回以上の試合参加 ④コーチ検定試験の総合評価による優秀者を採用
中学クラス (野球・ソフトボール別、big league 班)	12～18歳	①動作の規範かつ定型技術 熟練投捕球、打撃の獲得 ②一定の実戦経験と意識を備え、試合時の安定した心理、塁を駆ける強い意識 ③実戦ルールの熟練マスター、チームワークづくりの強い意識、速度・体力・敏捷性の向上 ④激しい競争意識と闘志を持つ、積極的かつ前向きな思考能力	①年齢満12歳 ②多人数課程200課またはプライベートレッスン80時間 ③4回以上の試合参加 ④コーチ検定試験総合評価による優秀者を採用

2) 広州市棒壘球協会「熊跑体育青少年棒壘球」
2017年秋季普及クラス生徒募集(写真5)

- ①2017年秋季クラス生徒募集計画、訓練時間
9月～12月の計13週、毎週日曜1回、毎回
訓練時間：9時～11時、計2時間(A級幼
少クラスの訓練時間：9時30分～11時の計
1.5時間)
- ②平日の訓練時間：水曜日と金曜日、16時～
18時、申込会員のレベルによって、クラス
を編成し、夏休み、冬休みおよび試合の連
絡は別途通知する。
- ③各クラス最多15名、最少5名、10名以上の
クラスに対して2名のコーチがつく。
- ④標準の会費：A級～2A級：100元(1,700

円) /時/人(グローブ含む)、幼少クラ
ス：1,950元(33,150円) /期、その他2,600
元(44,200円) /期、3A級、中高クラス：
120元(2,040円) /時/人(野球遠征バッ
グ含む)、3,120元(53,040円) /期。基礎
クラス以上ユニフォーム費用：500元(8,500
円) /一式(帽子、上着、ズボン、アンダー
シャツ、ストッキング含む)以上の価格に
保険を含む、申込時に関連資料を提出する。
幼少クラス：野球上着一着を無料で支給。
⑤満一年学んだ生徒(50課に限らず)には、
広州市野球・ソフトボール協会から階級に
応じた習得証明(修了書)を交付。
⑥リーグを志す保護者(承諾書にサインが必

要)には、倶楽部は無償で野球練習を提供。
要ユニフォーム購入：300元(5,100円)(帽子と上着を含む)。受講品質確保のため、各自保険加入。保護者の申込みは2期合計で上限40名とし、定員となり次第締め切る(原則上1世帯当たり1名を代表として参加させる)。

⑦生徒の身体に健康上の問題がある場合は申込時に事前申告すること。

3) 2017年秋季エリートクラス生徒募集(写真6と7)

①募集対象

- a. 年齢：10歳以下(2007年1月1日以降生まれのチームメイト)
- b. 募集人数：20人
- c. 育成期間：3年1周期とする

②競技種目人材(10名限定)

- a. 性別：男(広東省戸籍を有する者)
- b. 基本要 求：(測定検査必要)
- (1) 身体健康、遺伝病歴なし、身体検査報告書が測定検査時に必要
- (2) 腕力強い者が優先 遠投能力60m以上が基準
- (3) スピードが速い者が優先 27.43mが4秒以下が基準

③趣味種目人材(10名限定)

- a. 性別：男女不問(検査免除)、戸籍不問
- b. 基本要 求：
- (1) 身体健康 遺伝病歴無し 身体検査報告書が必要
- (2) 訓練時間の保証できる者が優先
金曜日：午後16時～18時
土曜日：1日中
日曜日：午後14時～18時
- (3) 野球熱愛者であり、3年間学費納入予算10万元(1,700,000円)～20万元(3,400,000円)(夏休み、冬休み集中訓練費用含む)

④募集

- a. 時間：現在から2017年8月30日まで月曜日～金曜日(毎日9時～18時)
- b. 方法：ホームページの生徒募集か、事

務室へ直接来室

⑤試験

- a. 時間：個別通知
- b. 場所：広州天河体育中心内三井友誼野球場内
- c. 試験時携帯物
 - (1) 2インチ白バック顔写真 2枚
 - (2) 戸籍簿及び身分証明書の原本コピー
 - (3) 病院での身体検査表、身体検査内容(心電図、肝機能および通常の指標)
 - (4) 運動靴と運動服装

⑥その他の事項

申込条件が満たされていない場合、または、不正行為などを偽ることによって入学を希望した者または入学者は発見され次第失格となる。

⑦採用

テストの得点に応じて採用する(本倶楽部は、具体的な状況に基づいて3ヶ月間の試し期間を手配する権利を有する)。

3. 乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部

1) 「乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部」(写真8と9)の概要

「乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部」は中国広東省の中山市東升鎮(広州市内から高速道路で約1時間)に2017年に乾鑫会社が作った野球・ソフトボール倶楽部と野球場である「乾鑫鑫牛棒壘球場」で倶楽部の活動を行っている。

乾鑫会社と中山東昇は広大な野球・ソフトボール産業の発展を見通し、東昇鎮政府が作る“中国野球村”の戦略的目標に積極的に呼応し、東昇鎮の優勢な土地行政と人文資源をうまく利用し、条件が整っていく過程で“乾鑫国際野球・ソフトボール運動交流センター”プロジェクトを立ち上げた。

事業占有地は約353,33㎡、総投資見積額は4,000万元(6800,000,000円)以上である。一つの国際標準成人野球場、一つの世界少年野球連盟標準野球場および野球をテーマとした集合ホテル、レストラン、リハビリ施設、フィットネスや娯楽センター等を配備した施設を計画的に建設する。

第一期工事にて、国際標準成人野球場を2017年7月8日に正式に使用開始し、併せて野球場落成の際には国内各省市および香港、台湾地区との野球・ソフトボールの交流を増進するため、中山市野球・ソフトボール協会と広州市野球・ソフトボール協会と協力して2017年7月8日～12日に2017広東中山第一回“乾鑫杯”少年野球招待試合を行い成功させた。

2) 棒棒学校 (写真9)

- ①入門クラス (野球礼儀、野球規則、身体適応能力訓練、品格指導、趣味野球等)
- a. 時間：

2017年10月14日～2018年1月14日、
毎週土、日曜日 午前 9時～11時
午後 14時30分～16時30分
 - b. 場所：乾鑫鑫牛野球場
 - c. 120分／課
 - d. 標準徴収費

- 120元 (2,040円) / 課 / 人
- e. 20課以上 (20課を含む) を申込の会員には、本倶楽部練習用上着を一着支給する。
 - f. 入門クラスの全課程 (60課) を申込の会員は、総課程費用の10% 引きとなる。

②強化クラス (入門基礎から一步進んで野球規則と野球技術を学習し、強化する)

- a. 時間：

2017年10月14日～2018年1月14日
毎週土、日曜日 午前 9時～11時
午後 14時30分～16時30分
- b. 場所：乾鑫鑫牛野球場
- c. 120分／課
- d. 標準徴収費

160元 (2,720円) / 課 / 人
- e. 20課以上 (20課を含む) 申込の会員は本倶楽部限定版野球帽子一つと本倶楽部練習ユニフォームを一着支給する
- f. 全課程 (60課) 申込の会員は総課程費用の15% 引きとなる。

③上級クラス (強化クラスの中から優秀な生徒を選抜し、よりハイレベルな訓練を行い、学校の野球チームの控え選手として育成する)

- a. 時間：

2017年10月14日～2018年1月14日
毎週土、日曜日 午前 9時～11時
午後 14時30分～16時30分
- b. 場所：乾鑫鑫牛野球場
- c. 120分／課
- d. 標準徴収費

200元 (3,400円) / 課 / 人
- e. 20課以上 (20課を含む) 申込の会員には、本倶楽部限定版野球ユニフォーム一式 (帽子、上着、ズボン、アンダーシャツ、ベルト) 及び練習用ユニフォーム一着を支給する。
- f. 全課程 (60課) を申込の会員は総課程費用の20% 引きとなる。



写真13. 2017広東中山第一回“乾鑫杯”少年野球招待試合のパンフレット (表紙)

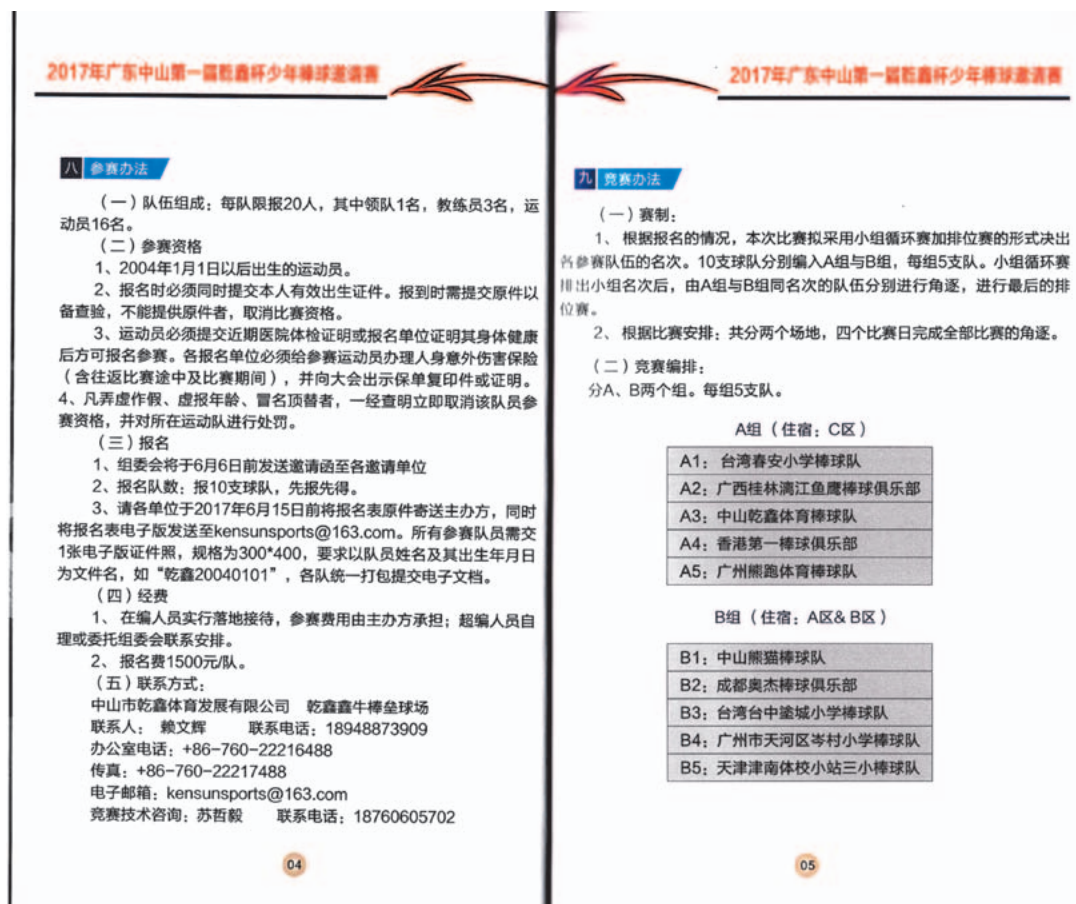


写真14. 2017広東中山第一回“乾鑫杯”少年野球招待試合のパンフレットに記載された参加チーム

IV. 考察

1. 中国における会員制野球倶楽部における中国野球競技の底辺拡大普及

1) 中国野球の普及の現状

現在、中国広東省広州市には、953の小学校⁵⁾があるが、広州市内の小学生の野球大会に参加する小学校は約30校程度しかない。また、広州市内の青少年野球大会に参加する中学校はなく、参加しているのはすべて倶楽部チームと広州体育職業技術学院の数チームである。一方、広東省の大学は143校⁵⁾あるが、その中に野球部がある大学は数校しかない。また、その大学生のほとんどが大学生になってから野球を初めて経験した者である。2014年の中国大学生選手権大会に参加したチーム数⁶⁾は、全国で82チ

ームであり、そのうち華南地区(広東省、湖南省、福建省、海南省)から参加した大学はわずか16校に過ぎない。

広州市内では学校教育の正課教育の中の体育にて野球は取り扱われず、課外活動の中の部活動や会員制倶楽部活動にて野球を経験している状況である。広州市内には広東省のスポーツ競技のプロ養成所である黃村体育訓練基地があり、広東省のプロ球団である「広東レオパーズ」がそこを活動拠点として中国野球リーグ(CBL)へ参加している。中国のプロ野球は甲組(1部リーグ)と乙組(2部リーグ)があり、表1のように10チームが活動しており、各都市に点在している。このような中国プロ野球チームがいる都市には、「棒壘球協会」があり、その協会

表1. 中国プロ野球リーグ (CBL)

甲組 (1部)
北京タイガース
天津ライオンズ
四川ドラゴンズ
上海ゴールデンイーグルス
広東レオパーズ
江蘇ペガサス
乙組 (2部)
河南エレファンツ
解放軍棒球隊
山東商業職業技術学院棒球隊
遼寧大連棒球隊

がすべての野球・ソフトボールの活動や大会等の組織、企画、運営をしている。

このような棒壘球協会が存在し、かつ地元で中国プロ野球球団が存在する広州市においてさえ、野球は青少年の課外活動の中でのほんの一握りの人々だけにしかやられていない。また、広州市内の一般庶民のほとんどの人々は、野球経験はないし、野球を見たこともなく、全く野球競技自体のスポーツを知らない状況である。この上、野球競技を知る環境としての中国プロ野球球団が存在しないほとんどの都市では、棒壘球協会がないため野球競技は全く実施されていないし、一般庶民は全く野球競技自体を知らない状況であり、中国の野球普及状況は極めて低い。

一方、中山市東升鎮では、町興し事業として「野球の街づくり」^{3) 8)} が中山市政府主導にて行われたため中山市棒壘球協会¹³⁾ が2016年に創設されて成立し、東升鎮では学校教育の中にも野球が正課体育授業の中で取り入れられ、また、野球競技が課外活動の部活動としても実施され、中国の中では極めて特例の状況となっている地域もある。

2) 将来の中国野球競技の底辺拡大普及へ及びず会員制野球倶楽部の可能性

中国では一部の都市の中においてほんの僅かな小学校から大学で野球競技の課外活動が実施されているに過ぎない。このような状況の中でウィークデーの二日間やウィークエンドの土曜

日と日曜日に実施されている会員制野球倶楽部は、学校に野球部がなくても野球をするための大きな機会を幼児から18歳の青年へ与えることができ、そこでの活動を将来野球競技へと発展させることができる。

現在、広州の叡亜皇家棒球学院には青少年の会員により、10余りの支所チームが組織され、倶楽部内の交流試合が行われている。また、他の倶楽部とも交流試合を実施している。さらに、毎年、広州市内や中国、日本で行われている8つの大会へ参加している。

今後、倶楽部内の会員数の増加や、他の倶楽部が多数できることは、これらの交流試合がますます増えることとなり、さらに、野球倶楽部が集まったのリーグ戦や選手権大会や各倶楽部内でのリーグ戦大会などが頻繁に行われるようになる。そのような各種大会の機会が増え続ければ、自ずと互いに勝つために一段と競争力を高めることが可能となり、そのための技術力向上にも繋がるものと考えられ、既存の参加している各大会にても優秀な成績を収めるであろう。

このように中国国内の会員制野球倶楽部が将来その数が増えて会員数が増えて発展するに従い、中国野球競技の普及発展拡大に大きな貢献をするものと考えられる。ましてや現在、野球が学校体育の中で正課教育に取り入れられない状況では、中国野球競技の底辺拡大に会員制野球倶楽部の果たす役割は、極めて大きいことが予想できる。

2. 中国における会員制野球倶楽部が中国野球競技レベル向上への影響

1) 会員制野球倶楽部経験選手の進路への影響

会員制野球倶楽部へ会員として入会するには、叡亜皇家棒球学院は、月額648元 (11,016円) ~ 697元 (11,849円)、であり、熊跑体育倶楽部では、月額433元 (7,361円) ~ 520元 (8,840円)、であり、乾鑫鑫牛棒壘球倶楽部は、月額600元 (10,200円) ~ 1,000元 (17,000円) である。2018年に報告¹⁾ された中国の平均年収は、全国都市・町部の非民営事業所の従業員の平均年収は、74,318元 (1,263,406円) で月額105,283円、

民営企業は45,761元（777,937円）であり、月額64,828円である。この平均年収では、親が共働きであっても成長期の食費も教育費も多くかかる子どもを会員制野球倶楽部へ入会させて、野球道具を揃えて各種の試合や大会へ自費にて参加させ、不自由なく野球をさせることは大変苦しい生活環境となろう。

このように野球倶楽部会員となるには、平均収入以上の収入を得ている裕福な中間層以上の家庭であることが必要であり、低所得者の誰もが野球倶楽部の会員となれる状況ではない。また、この中間層以上の裕福な家庭で小学校から高校を卒業するまで野球倶楽部に所属した会員のその先の進路は、中国の学歴偏重社会⁹⁾においては、両親も本人も就職後の高収入を期待するには高学歴が必要となるため、大学を選択するに他ならない。大学でも野球を続けたいのなら、大学に野球部がある大学を選択することになるだろうし、あるいは将来、学校の教員となって野球指導者として活躍したければ、体育学院や師範大学を選択することとなろう。

このため現在の中国では、ある程度裕福な家庭に生まれた子どもしか会員制野球倶楽部に入れず、小学生から野球倶楽部会員となって高校生までの青少年期に会員を続けた選手達のほとんどは、大学へ行き野球を続けたり、学校関係の野球指導者となる人々が将来一層拡大することが考えられよう。

2) 会員制野球倶楽部経験者が「見る野球」へ及ぼす影響

会員制野球倶楽部にて野球の楽しさを学び、知って覚える体験を青少年期にした人々は、野球の面白さや楽しさを理解して野球に対して大きな興味を抱き続け、野球競技水準の高い選手やチームの野球ファンとなろう。現在も中国の大学にて野球部に所属している学生たちは、ネットにて日本の高校野球の甲子園大会などを盛んに見る野球ファンとなっている。一方、中国では野球を知っている人が希少であり、CBLのプロ野球でもテレビ放映がほとんどなされていないためサッカーのサポーターのようにサッカーを観戦して応援するファンがほとんどいな

いのが現状である。

現在、このような状況であるが、会員制野球倶楽部にて野球の楽しさや面白さを体験した人々は、日本の各地でやられている早朝野球や日曜野球のように、将来、自分たちの一般大衆のレクリエーションスポーツとして野球をすることを楽しみながら、高度な競技レベルの野球ファンとして台頭するものと考えられる。

このような野球ファンとなった人々は、CBLのプロ野球リーグや全国運動会の野球競技を見て応援するために球場に足を運ぶようになるであろう。また、中国では将来も野球競技がテレビ放映されないかもしれないが、WBC（World Baseball Classic）、MLB（Major League Baseball）、NPB（Nippon Professional Baseball Organization）、CBL、全国運動会などの大会や試合をネット配信していけば、見て応援する野球ファンの人々を増大させることとなろう。

3) 地元プロ野球選手の誕生とファン増大が中国野球競技レベルの向上をもたらす

広東レオパーズの本拠地は広州市である。この広州市や中山市には、プロスポーツ選手を養成するための体育学校があるが、そこへ入学せずとも普通学校に通いながら会員制野球倶楽部にて育成された選手達が、優秀な野球競技技術を身につけた選手に成長すれば、広東レオパーズからスカウトされて地元の会員制野球倶楽部からプロ野球選手が誕生することとなる。

日本でも地元高校野球選手が地元のプロ野球に入団することにより、地域密着のファンは増大し、ファンの大きな期待に入団した選手もそれに答えようと頑張り、ファンと選手は相互作用により大きな成果をもたらすものと考えられよう。

このように地元の会員制野球倶楽部から地元のプロ野球選手が誕生することによって、地域密着の「見る応援するプロ野球ファン」はさらに一層増大することが考えられ、この増大したファンによる大きな期待が、中国野球競技レベルの一層の向上にプラスの働きをするに違いないであろう。

3. 中国における会員制野球倶楽部の拡大普及による中国野球競技の底辺拡大方策と課題

1) 地元の会員制野球倶楽部が、地元の中国プロ野球選手を育成する

地元の会員制野球倶楽部が、会員を地元のプロ野球選手へ育成する地域密着展開をすることは、その会員制野球倶楽部の重要な広報と発展にも繋がり、会員制野球倶楽部においては総力にて最大限に力を注ぎ、貫徹すべき最重要必須事項であろう。

地元の会員制野球倶楽部では、プロ野球やナショナルチームに所属した地元選手達が野球指導者となって小学生の会員に高校卒業までの長期間による丁寧な指導を重ねて優秀な野球選手となるように人材育成を図るべきである。そのためには、①正規の野球場の設置、②打撃マシンの設置、③室内守備練習場の設置、④室内投球練習場ブルペンの設置、⑤トレーニングマシンを完備したトレーニングルームの設置、などの野球訓練のための環境整備が将来的に会員制野球倶楽部には必須のものとなっていく。このための資本投資が将来重要な課題となろう。

2) CBLの地元開催によるファン獲得による中国プロ野球の経済的発展

これまでは各市の体育学校で野球を学び高いレベルの野球技術を獲得した者だけが、プロ野球にスカウトされて入団するだけであり、そんな彼を知っている仲間だけが彼のファンとなって球場へ応援に行っていたに過ぎなかった。第13回全国運動会での野球競技の観戦入場料（写真15）は1試合たった30元（510円）であり、現在もCBLの試合は観客がほとんど入らない

ため球場への入場料はすべて無料となっている。

これに対して、会員制野球倶楽部から地元プロ野球選手を出すことができたならば、その選手の会員制野球倶楽部やまた、その彼と対戦してきた異なる会員制野球倶楽部の現役選手や出身者が仲間として彼の野球ファンとなり、小学生の時から倶楽部で繋がった親世代においても仲間ができて、より一層年齢も広く多くの野球ファンが形成されていくものと考えられる。

その時にCBLの各球団がフランチャイズとして地元で毎年試合を開催することにより、プロ野球としての興行収入を得ることが可能となり、会員制野球倶楽部へ子供を会員として送った親・親戚などの関係者や会員として体験して、野球を知り、ルールを理解した人々がこれまで比べて格段に野球場にファンとして増大するものと考えられる。

このように地域に根ざした会員制野球倶楽部から地元プロ野球選手を誕生させることは、これまでの中国プロ野球の発展の本質を大きく変える出来事となろう。これまで中国プロ野球の各球団は、一部のエリート選手を育成しての野球競技力向上だけを目指して中国野球の発展を達成させる努力を惜しみなく実行してきたが、それらは決して中国野球の発展や野球ファン獲得に繋がってこなかった。しかし、この会員制野球倶楽部の増大による会員制野球倶楽部からの地元プロ野球選手の誕生は、地元密着のファンの獲得を可能とし、CBLの毎年の地元開催は、中国プロ野球の入場料収入、グッズ販売収入、地元飲食店売り上げへなどの経済効果を必



写真15. 2017年中華人民共和國第13回運動会の野球観戦入場チケット

ず上昇させる価値をもたらすであろう。

一方、プロ野球球団は、フランチャイズとしてファン獲得のためのファン感謝デーとして、ユニフォームプレゼントや野球場施設内や近隣地域での飲食店での割引サービス、グッズ店での割引販売などの野球場入場者数の上昇と地域密着ファン獲得を狙いとした方策を検討して実施すべきであろう。

日本で最近、横浜ベイスターズ²⁾や広島カープ¹²⁾が実施してきたようなファン獲得のためのさまざまなイベントや試合終了後の集いなども中国プロ野球球団は検討すべきであり、地域住民を対象ターゲットとしたプロ野球球団現役選手による「地元子ども達への野球教室」や「プロ野球ジュニアチームの育成」なども検討すべきである。いずれにしろ、中国プロ野球はこの会員制野球倶楽部発展により、これまで成し得てこなかった地域密着型への展開に土台を置いたプロ野球発展策の検討を始めるべきであろう。

3) 野球技術力が高い元中国プロ野球選手の基礎技術訓練による選手育成

会員制野球倶楽部内でプロ野球選手として育成するためには、野球技術水準が高い元プロ野球選手による基礎技術訓練が欠かせられない。この段階を追って、ステップアップする基礎技術獲得のための徹底した指導をすべきであり、それが会員制野球倶楽部の指導者には第一に求められよう。

これまで各市の体育学校で野球を学んだ選手がプロ野球にスカウトされるだけの技量を身に着けるだけでは、野球の基礎技術力は十分ではない。その理由は、体育学校の教師や野球指導者になるためには、大学を卒業していない限り、教員となることができないためである。元プロ野球選手のほとんどは大学を卒業していないために職業として将来のプロ養成場である体育学校の教員となって野球指導をすることができないのである。

中国のこの状況は、野球技術力が最も高い元プロ野球選手による技術指導を受けることができない大きなデメリットとなっている。しかし、

会員制野球倶楽部ではその技術力を元プロ野球選手は自由に惜しみなく発揮して自分の指導を受ける会員に伝授できるのである。このように元プロ野球選手が身をもって体験して獲得してきた野球技術力を余すところなく伝授し、会員の野球技術力を極めて高く向上させることは、この会員制野球倶楽部の最大のメリットであると考えられる。

V. まとめ

中国広東省広州市と中山市にできた会員制野球倶楽部を調査し、この会員制野球倶楽部が今後の中国野球競技の底辺拡大普及と競技技術の向上発展に有効なのかを検討し、今後の更なる中国野球発展のための具体的な方策の提言を試みた。

現在の中国では、一部の省や直轄市のほんの僅かな小学校から大学で野球競技の課外活動が実施されているに過ぎない。また、2002年から始まった中国プロ野球のCBLはこれまで16年経過してきたが、野球人口の拡大や野球ファンの増大をもたらすことがなかった。しかし、ここ二、三年に元プロ野球選手が自ら起業して野球指導者として会員制野球倶楽部を発足させたり、資本家が起業した会員制野球倶楽部に元プロ野球選手が野球指導者として雇われることが始まった。

中国の学校教育の中の正課教育である体育では、野球を授業種目として取り上げない状況下にて、中国野球普及向上としての底辺の野球競技人口の拡大のためには、この会員制野球倶楽部は画期的な方法であると考えられた。この会員数の増大を図り、この倶楽部からプロ野球選手を誕生させていくことによって、競技人口とファンの両者の増大をさせることが可能であり、中国野球の地域密着型発展として大変有効な方策であると考えられた。また、そのためには会員制野球倶楽部内での元プロ野球選手による野球基礎技術の徹底指導によって会員に極めて高い野球技術力を養成し、プロ野球選手へ育成することを倶楽部の最大目標とすべきであり、倶楽部発展のためにも達成必須な最重要事

項と考えられた。

一方、中国プロ野球球団は今後、各球団がフランチャイズとして地元において野球ファンの増大を起こすためのさまざまな仕掛けを実行することが必要であり、中国プロ野球がこれまでに成し得なかったファン獲得のためのさまざまなイベントや試合終了後の集いなどのファンサービスをも検討すべきであり、地域住民を対象ターゲットとした現役プロ野球選手による「地元子ども達への野球教室」や「プロ野球ジュニアチームの育成」など地域密着型発展の展開に土台を置いて将来の中国野球発展のために検討を始めるべきと結論づけられた。

謝辞

本調査の遂行に現地にて通訳をして頂いたアジアティーボール協会理事の陳兆麗氏、並びに広州市内で「叡亜皇家棒球学院」が野球倶楽部を実施している会場と事務所を視察のためにご案内頂き、インタビューにお答え頂いた潘文彬氏に心より厚く深謝申し上げます。

引用・参考文献

- 1) AFPBB NEWS (2018), 中国の2017年平均年収、IT が13万元超で首位 (2018年5月17日中国 CNS), <http://www.afpbb.com/articles/-/3175015>.
- 2) ベースボールサミット編集部 (2016), ベースボールサミット第8回やっぱり横浜 DeNA ベイスターズがすき!, 株式会社カンゼン, 東京, P.12.
- 3) 中山市东升镇 (2017), 东升迅速贯彻落实党的十九大精神 (2017年10月31日东升镇党政办), <http://www.zs.gov.cn/dsz/zwgk/view/index.action?id=318864>.
- 4) 2017年广东中山第一届乾鑫杯少年棒球邀请赛 (2017), 中山市棒垒球协会, pp.1-30.
- 5) 广东统计年鉴2017 (2017), 广东省统计局, 国家统计局广东调查总队编, 北京, 中国统计出版社, pp.538-549.
- 6) 李彤枫 (2014), 中国のプロ野球リーグ CBL に関する研究, 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士論文, pp.1-37.
- 7) Love The Game 棒球学堂 (2017), 乾鑫鑫牛棒垒球俱乐部, pp.1-4.
- 8) 南方網 (2016), “中国棒球小镇”东升镇获赞誉, (2016年12月14日南方日报), http://zs.southcn.com/content/2016-12/14/content_161628099.htm.
- 9) 西村友作 (2017), 卒業=失業? 新卒800万人の中国就活事情, 日経ビジネス ON LINE, <http://business.nikkeibp.co.jp/atcl/opinion/16/112900054/112900001/>.
- 10) 叡亜皇家棒球学院 (2017), 広州市叡亜体育活动策划企画有限公司, pp.1-25.
- 11) 叡亜皇家棒球学院招生啦! (2017), www.ruyasport.com, pp.1-2.
- 12) 迫 勝則 (2018), カーブを蘇らせた男, 宝島社, 東京, P.153.
- 13) 新华网 (2016) 中山市棒垒球协会第一次会员大会召开 (2016年4月26日大洋网), http://www.xinhuanet.com//sports/2016-04/26/c_128933045.htm.
- 14) 熊跑体育青少年棒球秋季普及班联合招生 (2017), 広州市棒垒球协会, pp.1-2.
- 15) 熊跑体育青少年棒球秋季精英班联合招生 (2017), 広州市棒垒球协会, pp.1-2.